

# 心のまなざし 2月号

令和5年1月31日発行 認定こども園様似町立幼児センター

異年齢交流を通して、ともに育ち合う子どもたち～1月の様子～

令和5年のはじまりは、穏やかな春のような日和が続きましたが、1月下旬を迎えるころには季節の帳尻合わせのように大寒波が到来。一気に冬景色となりました。幼児センターでは胃腸炎が流行するなど体調を崩す子どもの様子もありましたが、厳しい寒さの中でのびのびと遊び楽しむ元気いっぱいの子どもの姿が見られました。

当センター冬休み期間には、5歳児きりん組のおにいさん、おねえさんが「お手伝いさん」として、年下のクラスへ出かけて行き、生活や遊びのサポートを頑張っていました。また、様似小学校児童との交流事業「ふれあい交流会」では、小学生が積極的に乳幼児との交流を楽しみ、まるで保育者のように子どもたちと優しく接してくれました。これらの異年齢交流から、小さな子どもたちは年長者への憧れの気持ちを持ち、優しく包み込んでくれる喜びを感じることができ、年長者にとっても頼られることへの責任感や充実感を味わってもらえたように思います。これからも幼児センターで大切にしていきたいかわり合いの機会です。



## ☆お手伝い活動(5歳児)☆

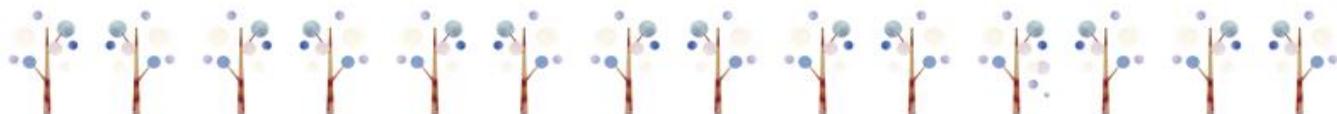
年長のおにいさん、おねえさん達にとっても、小さなお友達とのふれあいはうれしいものでした。

ついこの間までお手伝いしてもらった立場だったのに、今では小さな子たちのペースに合わせて生活や遊びのサポートができる素敵なおにいさん、おねえさんに成長したことが、本当にうれしいです。



## ☆小学生ふれあい交流会☆

参加してくれた皆さんは、保育士さん顔負けの優しさで子どもたちに接してくれて、笑顔の絶えない楽しい交流会となりました。





### ☆絵本の読み聞かせ(0、1歳児)☆

保育者が読み聞かせる絵本を楽しそうに見つめる子どもたち。日々読み聞かせる中で絵本の楽しみに気づき、大好きなページでは友達と一緒に喜び合っています。絵本を通して友達と楽しい気持ちを共有することは、人とのかかわり合いの第一歩かもしれません。

### ☆慎重に積木をつんでいます(0歳児)☆

入園当初はハイハイしていた0歳児のお友達も、写真のようにネフスピール(積木)を上手に積めるようになりました。集中して慎重に遊んでいる姿は、とてもかわいいです！



### ☆観音山でそり遊び(3～5歳児)☆

父母協力会との連携事業である、観音山でのそり遊びを実施しました。写真は5歳児クラスの様子で、長い坂道をダイナミックに滑る下り、存分に楽しむことができました。保護者の皆様には、子どもたちが安全に遊べるようご配慮いただき、ありがとうございました！！  
冬の観音山では、ダイナミックにそり遊びを楽しめます。休日には親子で出かけてみてください。

### ☆避難訓練☆

幼児センターでは、毎月1回避難訓練を実施しています。写真のように、保育者から地震が発生したことを呼びかけられると、子どもたちは落ち着いて机の下に避難し、安全が確認されるまで静かに待機しています。



### ☆心肺蘇生法を学ぶ園内研修☆

日高東部消防組合様似支署職員による指導の下、乳幼児を対象とした心肺蘇生法、AEDの適切な使用方法について再確認しました。当日は、アナフィラキシー症状への対応、嘔吐物処理の行動手順についても職員の共通理解を図りました。

